

まちづくり物語【公開講演会】

第1弾

2021年5月12日(水) 15:30～17:30

地域の人と文化をつなぐ太鼓プロ集団の試み

●愛知県東栄町●

～人を結び、いのち奏でて、伝統を舞う～

大脇 聡：有限会社志多ら 代表取締役、
総合統括プロデューサー
：NPO法人てほへ 副理事長

第2弾

2021年6月9日(水) 15:30～17:30

蘇る 関東で一番小さな村～魅力を創り出したのは？

●山梨県丹波山村●

～消滅可能性都市からの脱却：小さな村g7～

小村 幸司：NPO法人小さな村総合研究所 代表理事

両日とも

開催場所

杏林大学井の頭キャンパスE棟1階(E104)

【先着順】事前申込制：定員60名

申込方法

事前参加登録 <https://bit.ly/3e4KiQ5>

右のQRコードからもご登録いただけます

参加登録期限 定員になり次第締め切らせていただきます。



お問合せ

杏林大学 地域交流課

area@ks.kyorin-u.ac.jp
0422-47-8000 (代)

大脇 聡

有限会社志多ら

代表取締役、総合統括プロデューサー

NPO法人てほへ 副理事長



1974年、岐阜県に生まれる。日本福祉大学付属高等学校に入学し和太鼓部“楽鼓”に入部。部長として、全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門最優秀賞(1992年)を受賞。
日本福祉大学社会福祉学部入学。その後、中退しプロ和太鼓集団「志多ら」に入座。
2010年までの17年間、和太鼓奏者としてプロの舞台に立ち続ける。(大太鼓を担当)また、1994年からは母校の和太鼓部コーチに就任し指導や作曲を行い和太鼓指導者としても活動。
2010年には、志多らの拠点、奥三河の地域活性化を目的にしたNPOを立ち上げ、「人を結び、いのち奏でて、伝統を舞う」をテーマに志多ら総合統括プロデューサーとしての活動とNPO法人てほへ副理事長として地域の元気を創造する活動に携わりながら講演会活動なども行っている。
2019年に(有)志多ら代表取締役に就任。

- * 2002年 第1回東京国際和太鼓コンテストにて最優秀賞受賞(組太鼓部門一般の部)(志多ら)
- * 2010年 豊橋文化奨励賞受賞(志多ら)
- * 2012年4月 奥三河ふるさと観光大使を任命される(志多ら)
- * 2013年 平成25年度過疎地域自立活性化優良事例表彰で総務大臣賞(NPO法人てほへ)
- * 2014年 愛知県芸術文化選奨 文化賞団体(志多ら)
- * 2014年 平成26年度ふるさとづくり大賞団体表彰で総務大臣賞(NPO法人てほへ)
- * 2015年 平成27年「あしたのまち・くらしづくり活動賞 振興奨励賞」を受賞

小村 幸司

NPO法人小さな村総合研究所 代表理事

1965年熊本生まれ 長崎大学経済学部卒。
在学中ニュージーランドの牧場で働いた経験が今につながる。
旧三菱銀行勤務を経てテレビディレクターに。
地域活性化の取り組みを取材するうちに自らやってみたくなり
2014年から3年間、丹波山村にて地域おこし協力隊として活動。
全国7地域で最も人口の少ない7つの村を訪ね歩き、
2016年5月「小さな村g7サミット」を丹波山村で初開催した。
2017年1月NPO法人小さな村総合研究所を村民有志11名で設立。
2019年「7つの小さな村の首都圏拠点事業」として大田区蒲田に東京オフィスを構える。
2020年4月、内閣府の地域活性化伝道師に。
2021年2月、地方新聞46紙と共同通信が選ぶ「地域再生大賞」の関東甲信越ブロック賞に。

